

令和8年3月19日

## 「関西蓄電池人材育成等コンソーシアムの活動方針 2026」 の公表について

関西蓄電池人材育成等コンソーシアムは、今年度の活動内容及び来年度以降の方向性等をとりまとめた「関西蓄電池人材育成等コンソーシアムの活動方針 2026」を公表します。

これまでの3年超にわたる活動を踏まえ、令和8年度以降は①BATONとの連携によるバッテリー教育の普及、②バッテリー産業支援のための取組の検討・実施、③コンソーシアム参画機関の活動状況の共有・発信を3つの柱として、全国団体であるBATONと連携した人材育成の取組の継続とバッテリー産業の育成（サプライチェーン強化等）を推進します。



高校・高専生向け小型電池製造実習  
（「関西蓄電池人材育成等コンソーシアムの活動方針 2026」P.17）



蓄電池産業サプライチェーン強化セミナー  
（「関西蓄電池人材育成等コンソーシアムの活動方針 2026」P.36）

### 1. 取組の背景

蓄電池産業戦略(令和4年8月31日公表)において示された、国内150GWh/年、グローバルシェア2割の製造能力確保という目標実現に向けては、バッテリー人材の育成・確保が重要となります。

関西蓄電池人材育成等コンソーシアムでは、バッテリー人材育成のための活動を一層拡大し、教育機関や企業等と連携したモデルケースの創出に取り組んでまいりました。

このたび、第7回本会合を開催し、今年度の活動内容及び来年度以降の取組概要等を「関西蓄電池人材育成等コンソーシアムの活動方針 2026」としてとりまとめました。

（別紙）関西蓄電池人材育成等コンソーシアムの活動方針 2026

## 2. 「関西蓄電池人材育成等コンソーシアムの活動方針 2026」の概要

### ○令和 7 年度までの活動概要

令和 6 年度までに作成した教育プログラムを活用し、引き続き高校、高専、大学等の教育機関におけるバッテリー教育の普及と、新たなモデルケースの創出を図りました。また、高校・高専教員向け説明会の実施等により実施校の拡大に取り組み、昨年度末の 29 校から大きく増加し、令和 8 年 2 月 27 日時点で 41 校の教育機関において教育プログラムが実施されました。

さらに関西蓄電池人材育成等コンソーシアムの 3 年超にわたる活動と実績を踏まえ、令和 7 年 10 月、全国規模での人材の育成・確保をより一層加速すべく、産業界主導で全国団体「バッテリー先進人材普及ネットワーク、通称 BATON(バトン)」が設立されました。全国での人材育成を支援するため、関西蓄電池人材育成等コンソーシアムで培った人材育成のモデルケースやノウハウを共有しました。

併せて、産学官連携による教材の拡充や、バッテリー産業への関心を高めることを目的とした、大阪・関西万博での体験イベント、広報活動等を実施しました。また、蓄電池製造業の製造品出荷額において全国シェアの 44%を占める関西地域では、産業界からのサプライチェーン強化に対する要望が寄せられており、これらを踏まえ、「蓄電池産業サプライチェーン強化セミナー」を開催しました。

### ○令和 8 年度以降の方向性

令和 8 年度以降は、①BATON との連携によるバッテリー教育の普及、②バッテリー産業支援のための取組の検討・実施、③コンソーシアム参画機関の活動状況の共有・発信を柱として取組を進める方針です。

具体的には、BATON と連携した教員向け説明会の開催や学生向け業界研究会への出展を検討するなど、関西地域を中心とした人材育成の取組を継続します。また、関西での産業集積を活かしたバッテリー産業支援として、産業界からの要望を踏まえた企業向けセミナーや企業マッチング会の開催等によるサプライチェーン強化に取り組むほか、自治体から関心の高い定置用蓄電池、リサイクル・リユースに関する勉強会等の検討・実施を進めます。

(本発表資料の問い合わせ先)

近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業・情報政策課長 長見

担当者: 渡邊、下村、安田

電話: 06-6966-6008

FAX : 06-6966-6097